



平成 21 年 3 月 19 日

各 位

会 社 名 アークランドサカモト株式会社
代表者名 代表取締役会長 坂本 洋司
(コード番号 9842 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 堀川 優人
(TEL. 0256-33-6000)

通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 9 月 19 日の中間決算発表時に公表した平成 21 年 2 月期（平成 20 年 2 月 21 日～平成 21 年 2 月 20 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、併せて特別損失の計上についてお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 2 月 21 日～平成 21 年 2 月 20 日）
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 9 月 19 日発表)	90,700	4,550	4,650	2,300
今回修正予想 (B)	89,770	4,790	4,830	830
増減額 (B-A)	△ 930	240	180	△ 1,470
増減率 (%)	△ 1.0	5.3	3.9	△ 63.9
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期)	92,874	4,371	4,501	1,432

<修正の理由>

売上高については、急激な景気後退や暖冬の影響を受けて、卸売・小売事業が計画を若干下回ることとなりました。

一方、営業利益、経常利益につきましては売上総利益率の向上及び販売管理費の抑制に努めた結果、表記のとおり計画を上回る見込みであります。

他方で下記のように特別損失を計上する見込みであるため、当期純利益については 8 億 30 百万円と前回予想を大幅に下回る見込みであります。

2. 平成21年2月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年2月21日～平成21年2月20日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成20年9月19日発表)	79,000	3,930	4,000	2,100
今回修正予想(B)	77,690	3,910	3,930	550
増減額(B-A)	△ 1,310	△ 20	△ 70	△ 1,550
増減率(%)	△ 1.7	△ 0.5	△ 1.8	△ 73.8
(ご参考) 前期実績(平成20年2月期)	76,843	3,657	3,786	1,222

<修正の理由>

売上高については、急激な景気後退や暖冬の影響を受けて、卸売・小売事業が計画を下回ることとなりました。

また、営業利益、経常利益が計画を若干下回るのは、新規出店したホームセンタームサシ名取店が個人消費の冷え込みの影響もあって、初年度赤字が予想を上回ったためであります。

当期純利益については、下記のように特別損失を計上する見込みであるため5億50百万円と前回予想を大幅に下回る見込みであります。

3. 特別損失の計上について

当社は、平成19年年初以降、事業構造改善政策の実行に取り組んでまいりました。

旧「神戸みなと店」については、閉店後、建物の売却先を模索・交渉してまいりましたが、急激な景気後退・不動産市況の悪化に伴い、売却を断念いたしました。そのため、事業用借地権設定契約解除に伴う契約違約金・原状回復費用等21億円の特別損失を計上いたします。

併せて、事業構造改善策の一環として昨年末に「ホームセンタームサシ新津店」の撤退も実行いたしました。

その結果、それらを主なものとして連結では30億30百万円、個別では28億50百万円の特別損失を計上することとなります。

なお、これら政策実行をもって一連の構造改善策は一段落することとなります。

以上